

たすき・笑顔でつなぐ

『大隅スマイルプロジェクト』

みんなのMAEMUKI駅伝



5月27日(月)・28日(火)の2日間にかけて、『大隅スマイルプロジェクト』みんなのMAEMUKI駅伝が本町を通過しました。

これは、生命保険会社主催の日本一周、一本の『たすき』を笑顔でつなぐ駅伝プロジェクト『みんなのMAEMUKI駅伝』と県内のテレビ局が連動して行った企画で、今回大隅半島にスポットを当て、『大隅をもっと元気に！前向きに！大隅半島4市5町ひとつになつて大隅の魅力を県内外にPRしよう』という事で、大隅半島を7日間で1周していくプロジェクトです。

本町からは7名のランナーが参加し、27日(月)、小雨が降り肌寒い悪天候の中で、志布志市と曾於市を経由してきたたすきは、野方の中継所で曾於市のランナーからたすきを受け取りました。その後、県道64号を南下、役場経由ですば

る大崎にゴールしました。

また、中継所となった役場では、町青年団の太鼓グループ『鼓響(こきょう)』による演奏のほか、横断幕やのぼり、小旗を持った応援団が盛大に出迎えると、ランナーは笑顔で中継所に到着し、次のランナーにたすきをつなぎました。

翌28日(火)も、雨模様の中、あすばる大崎から東串良町に向けてスタートしました。そこには、前日に走ったメンバーも応援に駆けつけ、沿道では家族がランナーに声援を送る姿も見られました。

今回の駅伝を通して、各ランナーの皆さんは、改めて走り始めたきっかけを思い出し、駅伝という新たな魅力を感じながら走っている様子でした。

なお、この『みんなのMAEMUKI駅伝』は、今後4か月をかけて日本を一周します。

